



昭和大学歯学部だより

2023年9・10月号

通算第224号

父兄会が開催されました

＜教育委員長 船津 敬弘＞

父兄会秋季部会が、久しぶりに対面で開催されました。歯学部部会では、馬場歯学部長が学生修学支援制度の充実に関して話され、教員を活用してほしいとの説明がされました。私からは65分制授業の導入と臨床実習中の総合試験の導入について、高見大学院歯学研究科長からは、卒後の可能性を広げる大学院への進学について紹介がされました。野中学生部長からは全日本歯科学生総合体育大会での本学学生の活躍や、日常におけるメンタルサポートについての説明と各学年の主任、副主任の紹介がありました。また、指導担任、修学支援担当教員と保護者との個別面談も行われ、ご家庭におけるご不安やご質問にも対応いたしました。面談終了後は上條記念館において、全学部合同で懇親会が開催され、教員と保護者間での情報交換が盛んに行われました。これからも保護者の方々のお力等添えをいただきながら、学生たちが充実した日々を過ごせるよう、教員一同精進したいと存じます。



大学院秋季修了式が開催されました

＜歯学研究科長 高見 正道＞

令和5年9月21日午後4時より、令和5年度大学院秋季修了式が上條記念館上條ホールにおいて挙行されました。新型コロナウイルスも収束しつつあることからご父母や関係者も参加され、昨年度よりも賑やかな式となりました。最初に久光学長より学位記が各研究科の代表に手渡されました。今回は、医学研究科11名、歯学研究科4名、薬学研究科3名に博士の学位が、保健医療学研究科10名に修士、4名に博士の学位が授与されました。久光学長の告辞と小口理事長の祝辞に続いて各研究科長が挨拶し、歯学研究科長の私は「指導して下さった先生、支えて下さったご家族の皆様に感謝の気持ちを是非伝えていただきたい、私も皆さんが大学院で一生懸命頑張ってくれたことに感謝します」と述べました。歯学研究科の林 真奈美さんによる昭和大学宣言と校歌斉唱の後、各修了者に研究科長から学位記が手渡され、記念撮影を行いました。博士となられた修了生の皆さん、今後の活躍を大いに期待しています。



- P.1 【父兄会開催】教育委員長 船津 敬弘教授
- 【大学院秋季修了式開催】歯学研究科長 高見 正道教授
- P.2 【ワークショップ開催】歯学教育推進室長 坂井 信裕教授
- 【ワークショップアドバンスド参加】歯周病学部門 山本 松男教授
- P.3 【ワークショップアドバンスド学部混合参加】口腔生理学講座 中村 史朗教授
- 【旗ヶ岡祭開催】歯学部学生部長 野中 直子教授
- P.4 【研究紹介】口腔病理学部門 田中 準一講師
- 【学生実習風景】歯科矯正学講座 吉田 寛講師
- 【表彰・受賞】【行事予定】

昭和大学教育者のためのワークショップ(ビギナーズ, アドバンスド)が開催されました

<歯学教育推進室長 坂井 信裕>

8月1日(火), 2日(水)に, 医学・歯学・薬学・保健医療学部教育者のためのワークショップ(WS)アドバンスドが東京都府中のセミナーハウスクロス・ウェーブ府中で開催されました。歯学部からの参加者は, 代田教授, 高見教授, 弘中教授, 山本教授, 鈴木教授, 松田教授, 中村教授, マイヤース 三恵准教授, 田中(晋)准教授, 山田准教授, 安原講師, 松井助教, タスクは馬場歯学部長, 船津教授, 野中教授, 片岡講師, 鯨岡助教, 高橋(慎)助教と坂井でした。検討内容は「D2進級率向上に向けた対策とD5臨床実習に於ける対応」について今後の解決策を討議しました。8月20日(日)~22日(火)には, 第13回昭和大学教育者のためのWSビギナーズがクロス・ウェーブ府中で開催されました。歯学部からの参加者は新妻講師(美容), 下村助教(小児), 黒澤助教(微生物), 高橋助教(教育)でした。両WSともに全ての学部で昭和大学の教育理念と将来像を見据えた教育像について活発な討議が行われておりました。



昭和大学教育者のためのワークショップ(アドバンスド)に参加しました

<歯周病学部門 山本 松男>

令和5年8月1, 2日, 昭和大学教育者のためのワークショップ(アドバンスドコース)が, セミナーハウスクロス・ウェーブ府中で開催され, 歯学部からは中村(口腔生理)(以降敬称略), 松井(医科歯科連携)が「1年次の新たな学習環境を活用した学修方略と運用例の検討」と題して混合



チームに参加し, 高見(歯科薬理), 弘中(口腔衛生), 鈴木(歯内), 山本(歯周), 代田(顎顔面口外), 松田(歯科放射), 田中(補綴), マイヤース(医科歯科連携), 山田(口腔生化), 安原(口腔病理)が歯学部チームとして「D2進級率向上に向けた対策」, 「D5臨床実習に於ける対応」に取り組みました。混合チームは富士吉田での初年次教育の改革での歯学部の対応について, 歯学部チームでは膨大な学習内容の勉強方法に戸惑う学生に対する学修支援のあり方について, 慎重にディスカッションをしました。本学歯学部に入學する学生に基礎学力は十分備わっているのに, 丁寧なサポートをすることができれば, 本人の学修を深め, 同時に国家試験合格率の上昇にも繋がるものと考えています。今後とも教職員の温かなご支援をお願いいたします。

昭和大学教育者のためのワークショップ(アドバンスド学部混合)に参加しました

<口腔生理学講座 中村 史朗>

8月1日(火), 2日(水)の両日, 令和5年度医学・歯学・薬学・保健医療学部・富士吉田教育部教育者のためのワークショップ(アドバンスド)が開催されました。本年度は, 新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いてきたことをふまえ, 4年ぶりにクロス・ウェーブ府中にて行われました。6つのグループのうち, 4学部混合グループには松井 庄平助教と私が参加しました。このグループでは, 「1年次の新たな学習環境を利用した学修方略と運用例の検討」というテーマで議論を行い, 富士吉田教育部の新実習棟, リニューアル実習棟および新たな教材を効果的に活用し, アクティブラーニングによる学修を展開するための学修方略と運用について検討しました。1日目には, 参加メンバーが多くのアイデアを抽出し, 新たな学習環境の利用の可能性を探りました。2日目には, 1日目に挙げられた学修方略の具体的な運用例が議論されました。4学部の学生と一緒に学ぶ富士吉田キャンパスの特長を最大限に生かす魅力的なアイデアが多数出たことで, 大きな収穫が得られたワークショップとなりました。



旗ヶ岡祭が開催されました

<歯学部学生部長 野中 直子>

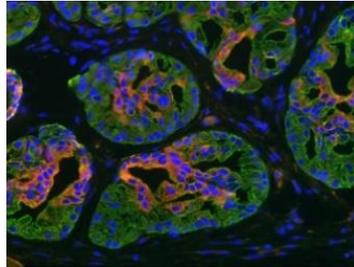
第63回旗ヶ岡祭が10月14日(土), 15日(日), 「開花」というテーマで開催されました。14日はお天気に恵まれ, 15日は雨模様でしたが, メインステージでの催し, 恒例になっている昭和大学名人会, 芸能イベントはトータルテンボス, ラバーガール, ミキ, デニスの4組を招き盛大に行われ, 立ち見が出るほど盛り上がっていました。これまでコロナ禍のため, クラブ活動が思うようにできず部員の人数が減少しているという悩みもありましたが, クラブによる模擬店や展示もチームワークの良さが感じられました。学生生活の中で大学祭は, 昭和大学の全学部そして全学年がひとつになり, 楽しい思い出を作ることができる行事です。安心・安全に開催するために, 実行委員はじめ運営に携わった方々には大変なご苦労があったことと思います。最後になりましたが, 旗ヶ岡祭に協賛していただいた企業様, 地域商店の皆様, また開催に向けてご協力いただいた学生課はじめ大学職員の方々に感謝申し上げます。



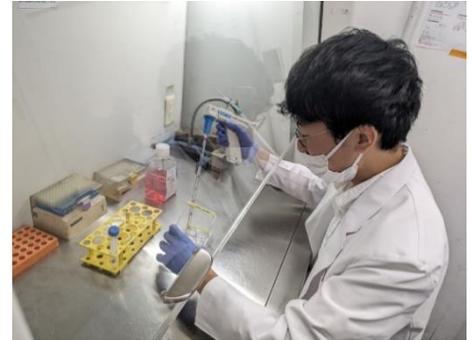
～研究紹介～（口腔病理学部門）

＜口腔病理学部門 田中 準一＞

口腔病理学部門では、主に唾液腺の再生および疾患メカニズムの解明を目的として研究を行っています。当部門はES細胞 iPS細胞から3次元的な唾液腺組織（唾液腺オルガノイド）を作出する方法を世界に先駆けて開発してきました。これらの結果は世界的にも高い評価を受け、現在はその唾液腺オルガノイドを使用して、新規の唾液腺再生医療の開発、および唾液腺腫瘍発生メカニズムの解明に向けての研究を開始しています。今後も基礎と臨床の架け橋となるような研究成果を発信するべく、美島教授以下5名の職員と1名の大学院生が、他科からの大学院生とともに精力的に研究をおこなっております。



唾液腺オルガノイド



大学院生 大沼 慎太郎

～学生実習風景～ D4矯正科基礎実習

＜歯科矯正学講座 吉田 寛＞

コロナ禍前の矯正科基礎実習は、計13回・実習時間39時間で、非常勤の先生方を含め約40名程度の教員によって実習を行っていました。しかし、コロナ禍によって、自宅学習を含めた半数授業やオンラインコンテンツの拡充が求められ、大幅なカリキュラムの変更を行いました。令和5年度は、実習回数8回・実習時間24時間で計画したものの、以前に作成した動画やオンラインコンテンツを使用することで、学生の復習を助け、教員の負担も軽減しています。非常勤の先生方も3年ぶりにご協力頂き、学生2～3人当たり1人の指導教員が付く実習となりました。歯科矯正学のもつ特殊性への興味と理解を深め、国家試験にも対応できる実習を目指しております。



Award(受賞)

- ICP 2023 London Symposium – Satellite Meeting
 First Place in the Poster Competition – Basic Science Research
 田原 広子(歯科補綴学分野 大学院3年)
- 第65回歯科基礎医学会学術大会 モリタ優秀発表賞
 生理学部門 大島 絵莉(顎顔面口腔外科学分野 大学院4年)
 生理学部門 石黒 光哲(口腔機能リハビリテーション医学 助教)
 微生物学部門 三木 優(歯内治療学分野 大学院4年)
 病理学部門 徳増 梨乃(障害者歯科学分野 大学院3年)

行事予定

- 11月11日・12日 医療人教育演習 (プレFD)
 11月25日 4学部学校推薦型選抜入試・4学部卒業生推薦入試
 11月28日 大学院歯学研究科説明会 (第3回)
 12月2日 第70回昭和大学学士会総会